

# 第4学年 学級経営案

担任 西川 弘城

学校教育目標  
**内外海に誇りを持ち、未来へ大きな志を持つ子**

子ども・学級の様子

- ・明るく素直で、元気に生活している。
- ・自分の考えを、進んで発表できる子が多い。
- ・仲よく協力して活動できないことがある。
- ・思いやりに欠ける言動が時々みられ、トラブルの原因になっている。

保護者の願い

- ・他人を思いやることができるやさしい子
- ・やるべき事を自分で判断し行動できる子
- ・自然や命を大切に思い自分自身を大好きになれる子
- ・自分の意見をしっかりと伝えることができる子
- ・失敗を恐れず、挑戦できる子

〈学級目標〉

**なかよく、かがやく仲間**

【学級経営方針】

- ・お互いのよさやがんばりを認め合い、ともに伸びようとする態度を育てる。
- ・夢や目標を持ち、みんなで励まし合い、ねばり強く挑戦していける学級集団を目指す。
- ・高学年としての自覚を持ち、低学年児童の手本となる行動がとれるようにする。(あいさつや返事、集団登下校、朝マラソン、そうじ、縦割り活動等)
- ・自信を持って5年生に進級できるよう、学力や体力の向上を図る。

具体的な取り組み



■は重点事項

共に学び合い、志を持つ子

- 「わかる授業」や「繰り返し学習」をすることにより、学力の基礎基本の定着を図る。
- 文章ををすらすら読んだり、内容を正しく読み取ったりできるよう、国語学習の充実を目指す。
- 自分の思いを、場に応じた声の大きさと、自信を持って伝えることができる力を養う。
- ・一人ひとりの学習の理解度に応じて個別の指導に努め、学習意欲を高めていく。
- ・ふるさと学習を通して、郷土を愛する心を育てる。

仲間とつながり合う子

- 人にやさしく、自分にきびしくしていくことで仲間との絆を深め、互いに認め合える仲間づくりに努める。
- 夢や目標を持ち、みんなで励まし合い、ねばり強く挑戦していける学級集団を目指す。
- ・道徳の時間や学級活動、帰りの会などで自分の行動を振り返る時間を大切にし、よりよい生活を送っていける子を育てる。
- 日記指導や教育相談活動に努め、よりよい仲間関係の維持に努める。

たくましい心と体をつくる子

- ・朝・業間マラソンに目標を待って取り組み、たくましい心と体づくりをしていく。
- 器械運動・プール遠泳・陸上競技・ふるさと駅伝・なわとびなどの体育行事に向けて、精一杯努力し、前向きにチャレンジしていけるようにする。
- ・休み時間にはみんな遊びをして、元気に仲間と活動できるようにする。
- 「早寝・早起き・しっかり朝ご飯」、「月1回の食事づくり」を奨励し、家庭と連携して、児童の健全な心身の育成に努める。

家庭・地域との連携

各種たよりによる情報公開

ふるさとの教材・人材

あいさつ運動・文化の継承